

2月(如月)の行事予定

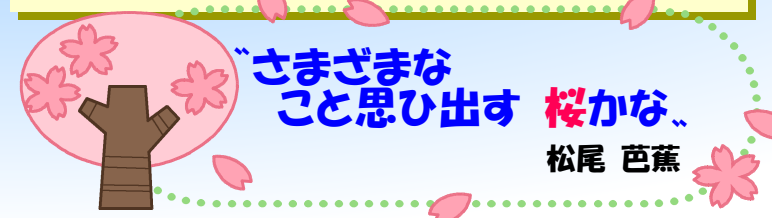
SC：スクールカウンセラー在校日 午前 9:00-12:00
午後 13:30-16:30
心：心の相談員在校日 9:30-14:30

日	曜	行 事 予 定	給食	児童会関係	SC	心
1	火	選挙集会3h 安全点検日	○			
2	水	第2回新入児学級 ICT	○		0前	
3	木		○			○
4	金	B日課(5時間授業) ALT54 弁当の日 千教振第三次研究協議会	× 弁当			
5	土					
6	日					
7	月	6年ワックスがけ ICT PTA登校指導	○			○
8	火	ALT635 PTA役員会⑥	○			
9	水	職員会議 認証式(国の放送) PTA下校指導	○			
10	木	5年ワックスがけ 給食費再振替日	○			○
11	金	建国記念の日				
12	土					
13	日					
14	月	ICT	○			○
15	火	ALT34	○			
16	水	4年ワックスがけ PTA下校指導	○			
17	木		○		0後	○
18	金	3年ワックスがけ ALT56	○			
19	土					
20	日					
21	月	1年ワックスがけ ICT	○			○
22	火	ALT34	○			
23	水	天皇誕生日				
24	木	2年ワックスがけ	○			○
25	金	B日課 ALT56	○			
26	土					
27	日					
28	月	3年国際理解3h 給食費振替日 ICT	○	児童委員会⑧ 選挙管理委員会⑥		

PTA事務局 からの お知らせ

PTA事務局から、お知らせです。本年度も、新型コロナウイルス感染拡大が続いていることから、「学級レク」を実施することが出来ませんでした。そのため、子どもたちに記念品と贈ることになっています。選定に当たっては参観日や放課後等にレク委員を希望していただいた方と相談しながら、進める予定でした。しかし現在、オミクロン株の感染が拡大しており、参観日も中止となったことから、今年度は、各学年の先生とPTA事務局で相談し、選定させていただくことといたしました。現在、状況が不安定で、先が見通せない中で、このような形となりました。ご理解をいただければ幸いです。

さくらぎ



学校だより No.11

令和4年01月31日発行

千歳市立桜木小学校

〒066-0072 千歳市自由ヶ丘7丁目1-1

TEL 0123-22-3301 FAX 0123-22-3302

URL: <https://chitose-edu.jp/sakuragi-e/>

多様な人、物、事との出会いから

【校長】

近 藤 弘 隆

令和4年、新年を迎えて1か月経ってしまいましたが、保護者・地域の皆様、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

23日間の冬休みが終わり、学校では後期後半がスタートしました。17日(月)の全校朝会でも子どもたちに話をしましたが、後期後半は学校生活の中では一番短いですが、次学年、そして6年生は中学校へとつながる大切なまとめの時期となります。新型コロナウイルスの全国的な感染拡大が見られ、北海道でも感染者が連日1000人を超える状況となっていますが、感染対策を行いながら、子どもたちには短い後期後半の一日一日を大切に学校生活を送ってほしいと思います。

さて、昨年12月に、道教委の『子どもの心に響く道徳教育推進事業』の一環として、本校で写真家であり絵本作家でもある『〇〇 〇〇氏』を招いて、6年生を対象に授業(講演)を行いました。

〇〇さんは授業の冒頭で、「道徳とは何か。」「算数とは違い、答えは決まっていない。」ことを話し、子どもたちに「授業が終わった後に、何を学んだかそれぞれ考えてほしいと。」呼びかけてから、授業が始まりました。

授業の中では、形を変えて生きていけるようになった「いろいろな形の葉っぱ」について、いろいろな物たちの出会い(生死)が森を作っていること(森のさだめ)など、自然界の営みについての話。そして「当たり前」にそこにあるものが綺麗に見えたり大事に思える、「森って素敵なんだ」と伝えたくて写真集を出したこと、大人だけでなく子どもたちへも伝えたいと思い、写真の役割と言葉の役割を合わせることによって「写真絵本」という新しいものが生まれたという、職業観(キャリア教育)についての話もしていただきました。

授業後半には〇〇さんが撮影した5種類の写真に、子どもたちが絵本のように言葉を付けることもしました。代表の子どもが付けた言葉を発表しましたが、どの子どもが考えた言葉も小寺さんが感心するくらいよい言葉で、そのまま絵本になりそうでした。「自然」のすばらしさや面白さ、そしてそれを表現すること等、今回の授業でそれぞれの子どもたちが「確かな学び」を得たと感じました。

最後に「きれいな写真を撮るコツは？」という子どもたちの質問に、「きれいなものと出会うこと」と答えた〇〇さん。学校でも「多様な考えを育てるために」は、先生が「教える」だけでなく、「多様な人、物、事と出会うこと」、学校を多様性に出会う環境に変え、そこで子どもたちが「学ぶ」ことが大切であると改めて考えさせられました。





【R3 桜木小・教育活動アンケート】の結果



11月に実施させていただきました「桜木小・教育活動アンケート」の結果がまとまりましたのでお知らせいたします。学校は、皆様からいただいたご意見を踏まえ、よりよい教育活動の実施をめざして、改善に取り組んでまいります。



【評価基準】 A (あてはまる) B (だいたいあてはまる) C (あまりあてはまらない) D (あてはまらない) E (わからない)

	設 問 内 容	回 答 結 果	記 述 内 容 (ご 意 見 等)	学 校 の 見 解 等										
設 問 1	学校は、保護者や地域に育てたい子どもの姿（目標）や日常の教育活動、子どもの様子を分かりやすく伝え、「開かれた学校」を目指し、教育活動を進めている。（学校だより、ホームページ等から）	<table><tr><td>A</td><td>36.1</td></tr><tr><td>B</td><td>54.1</td></tr><tr><td>C</td><td>5.3</td></tr><tr><td>D</td><td>0.8</td></tr><tr><td>E</td><td>3.8</td></tr></table>	A	36.1	B	54.1	C	5.3	D	0.8	E	3.8	○コロナ禍で参観日が実施されず、子どもの姿を見る機会が少ない中でも、個人懇談等を通して先生と話し合い、活動の様子を知ることが出来ていることに感謝している。 ▲子どもたちの活動の状況等を、HP、タイムライン等を使い配信していただくと学校の様子がわかりよいと思う。遠足、社会見学等、日程進行中にメール等で報告をいただくと安心できる。	□「学校文書」「学校だより」「学年・学級だより」「まちcomiメール」「HP」「電話連絡」等、様々な伝達手段により情報を発信することで、できるだけ正確かつ迅速な情報伝達を行います。 □宿泊行事（修学旅行や宿泊学習においては、各施設への到着や子どもたちの状況について、「まちcomiメール」による発信を行いました。その他の行事等についても検討を行っていきます。
A	36.1													
B	54.1													
C	5.3													
D	0.8													
E	3.8													
設 問 2	学校は、日常的に保護者との情報交換や連携をしながら、家庭と共通理解を図った指導や支援を行っている。（学年・学級通信等から）	<table><tr><td>A</td><td>39.8</td></tr><tr><td>B</td><td>44.4</td></tr><tr><td>C</td><td>12.8</td></tr><tr><td>D</td><td>0.8</td></tr><tr><td>E</td><td>2.3</td></tr></table>	A	39.8	B	44.4	C	12.8	D	0.8	E	2.3	○コロナ禍で参観日や学校行事等がなく子どもたちの様子を見られない中、お便り等を通して、子どもたちの様子を伝えてくれていることに感謝している。 ○子どもたちは毎日楽しく通わせていただいています。 ▲学習の状況や生活態度などの様子を個別に教えていただくと、自宅でのよい点は伸ばし、悪い点は注意できる。	□12月には、1日に1学年、3交代制（15分づつ）で今年度初めての参観日を実施することができました。感染防止の観点から、保護者の皆様にご協力いただき、感謝しております。 □「学校だより」「学年・学級だより」では、できるだけタイムリーに、また、活動の状況が分かるような内容や写真を工夫し、発行していきたいと考えています。
A	39.8													
B	44.4													
C	12.8													
D	0.8													
E	2.3													
設 問 3	学校は、子どもに学力を身に付けさせるために、一人一人にわかる喜びを実感させる指導の工夫を行っている。（授業の様子、習熟度別少人数指導、補充学習、チャレンジタイム等から）	<table><tr><td>A</td><td>42.9</td></tr><tr><td>B</td><td>42.9</td></tr><tr><td>C</td><td>6.0</td></tr><tr><td>D</td><td>1.5</td></tr><tr><td>E</td><td>6.8</td></tr></table>	A	42.9	B	42.9	C	6.0	D	1.5	E	6.8	○一人ひとりに、苦手意識のある分野を丁寧に教えていただいて大変助かっている。またお忙しい中、学校での学習の理解度を放課後等に電話連絡していただき、親身になってくれていることに感謝している。	□学校では、少人数指導工夫改善の加配を受け、習熟度別少人数指導を算数科において実施し、個々の児童の到達度や困り感に寄り添いながら、効果的な指導を行えるよう取組を進めています。今後も、担外、時間講師、学習支援員、特別教育支援員が連携しながら個に合わせた指導の充実と各児童の学習事項の定着に向けて、全職員で指導体制や指導方法の充実に努めます。
A	42.9													
B	42.9													
C	6.0													
D	1.5													
E	6.8													
設 問 4	学校は、子どもに体力を身に付けさせるため、工夫した指導を行っている。（授業の様子、縄跳び、桜UPルーム等から）	<table><tr><td>A</td><td>24.1</td></tr><tr><td>B</td><td>51.1</td></tr><tr><td>C</td><td>11.3</td></tr><tr><td>D</td><td>1.5</td></tr><tr><td>E</td><td>12.0</td></tr></table>	A	24.1	B	51.1	C	11.3	D	1.5	E	12.0	▲小学生の遠足行事は様々な体験が出来る貴重なもの。来年度は実施されることを切に願っている。 ▲今年度はコロナ禍でも運動会が開催できてよかったが、昨年と同じ種目であったことは残念に感じた。	□1年間を通し、日常的・継続的に体を動かす習慣を身に付けさせる全校的な取組を実践し、各学年の発達段階に応じた体力の形成に繋げていけるよう、校内に設置している運動に関するコーナーの他、新たな取組を考え、実践していきたいと考えます。 □コロナ禍の中でも、体育的行事の実施を目指し、状況に応じ、柔軟に対応出来るプログラムを計画し、実施を目指します。
A	24.1													
B	51.1													
C	11.3													
D	1.5													
E	12.0													
設 問 5	学校は、感謝の気持ちや思いやりの心等を培う、心豊かな子どもを育てる指導を行っている。（子どもの様子、あいさつ運動、道徳の授業、Q-U検査、いじめアンケート等から）	<table><tr><td>A</td><td>38.3</td></tr><tr><td>B</td><td>45.1</td></tr><tr><td>C</td><td>5.3</td></tr><tr><td>D</td><td>3.8</td></tr><tr><td>E</td><td>7.5</td></tr></table>	A	38.3	B	45.1	C	5.3	D	3.8	E	7.5	▲子どもたちが、平気で友達を傷つけるような言葉のやり取りをしている場面を見ることがあり、心が痛む。現在のような状況だからこそ、心の指導、言葉の指導をお願いしたい。	□コロナ禍により、安心して伸び伸び生活や学習ができない期間が続いたことから、子どもたち同士の繋がりがコミュニケーションが希薄になっている部分があると考えます。道徳の授業や学級活動において、話し合い考えさせる授業を行う中で、互いの考え方や思いを大切にすることについて深めさせていきたいと思います。あいさつについても児童会を中心に取り組みます。
A	38.3													
B	45.1													
C	5.3													
D	3.8													
E	7.5													
設 問 6	学校は、安全対策に関わる行事の実施や、PTAや地域の見守り隊等と連携を図った活動を実施し、日常的に子どもの安全管理を行っている。（避難訓練、登下校指導等から）	<table><tr><td>A</td><td>60.9</td></tr><tr><td>B</td><td>29.3</td></tr><tr><td>C</td><td>6.0</td></tr><tr><td>D</td><td>0</td></tr><tr><td>E</td><td>3.8</td></tr></table>	A	60.9	B	29.3	C	6.0	D	0	E	3.8	○どんな天候時でも、登下校時に子どもたちを見守ってくれている「見守り隊」の方々に感謝している。	□見守り隊をはじめ、声かけ運動など、地域の方々が子どもたちの安心安全な生活や通学を見守っていただいていることに、深く感謝申し上げます。悪天候時の登下校や下校時刻の変更等についても地域のご協力により、対応できた案件がございました。コロナ禍で十分な形で実施できていなかった各種訓練やPTAによる登下校指導も徐々に通常の形での実施に取り組みます。
A	60.9													
B	29.3													
C	6.0													
D	0													
E	3.8													
設 問 7	学校で配付した家庭学習の手引や学習習慣の定着を図る取組は、ご家庭が毎日家庭学習（宿題等）に取り組ませるために役に立っている。	<table><tr><td>A</td><td>38.3</td></tr><tr><td>B</td><td>43.6</td></tr><tr><td>C</td><td>12.0</td></tr><tr><td>D</td><td>1.5</td></tr><tr><td>E</td><td>4.5</td></tr></table>	A	38.3	B	43.6	C	12.0	D	1.5	E	4.5	○家庭学習を通して、子どもの好奇心を受け止め、より興味関心が広がるように関わってくださっている担任の先生に感謝している。 ▲宿題を少し増やして欲しい。 ▲宿題等の自学勉強は、小学生には限界があるように感じる。学力の向上、保護者の負担等の観点から、宿題のあり方を見直すことも必要である。	□家庭学習の基本は、まず家庭学習の習慣づくりが大切です。毎日の生活の中にしっかりと家庭学習時間（机に向かう習慣）を定着させられるよう、ご協力をお願いいたします。 □個々の児童の理解や進度を意識し、また各学年段階に応じて、適切な量と内容での課題を出題することで、家庭学習の支援につなげられるよう改善を図っていきます。
A	38.3													
B	43.6													
C	12.0													
D	1.5													
E	4.5													
設 問 8	学校で行っている生活リズムチェックシート等、家庭と連携した子どもの生活リズムの定着に向けた指導は、お子様の生活習慣の改善に役立っている。	<table><tr><td>A</td><td>25.6</td></tr><tr><td>B</td><td>45.9</td></tr><tr><td>C</td><td>18.8</td></tr><tr><td>D</td><td>3.0</td></tr><tr><td>E</td><td>6.8</td></tr></table>	A	25.6	B	45.9	C	18.8	D	3.0	E	6.8	▲学習や生活態度などの様子から、個別にアドバイスしていただけると、自宅でもよい点は伸ばし、悪い点は注意していける。	□望ましい生活習慣や学習習慣の基板の上に、豊かな学びが成立します。学校はこれからもご家庭と連携しながら、各学年段階で身に付けさせるべき力を示し、習慣の形成と定着に努め、健康で豊かな人生の基礎を築かせていきたいと考えます。ご家庭におかれましても、睡眠、食事、学習、運動、余暇等のバランスの取れた生活を心がけさせるよう、ご指導をお願いいたします。
A	25.6													
B	45.9													
C	18.8													
D	3.0													
E	6.8													

如き
月さら
ぎ

「衣更着(きさらぎ)」とも言つ。衣を重ね着する月のこと。
寒さがぶり返しいったん脱いだ衣を更に着る月という意味から。